

地元の食材が満載の鉢盛り



鉢盛りづくりで 柳川の習慣を知る

柳川ではお盆やお正月に、家族や親戚が集まって鉢盛りを囲むのが定番のようですが、東京出身の私は「鉢盛り」という言葉を知りませんでした。今年のお盆は、初めて鉢盛りづくりに挑戦。大人も子どもも楽しめ、一口食べたらずぐ隣の食材も食べたくなる盛り合わせにしました。ローストポークにシソのジェノベーゼソース、地産の野菜を使用したサラダ、アヒージョ風にオイルで炊いた芝エビなど地元の食材が満載。鉢盛りづくりで感じたことは、ゲストを迎えて、お待たせせずに見栄えの良い料理を用意しておく、柳川のおもてなしの心です。料理を通じて柳川の習慣を知るととても良い経験になりました。



西濱 美穂 (47歳)

【プロフィール】市商工・ブランド振興課に所属。食の新たな特産品づくりを担当